

富士メディカル株式会社行動計画

採用した労働者に占める女性労働者の割合 72.7%

男女の平均継続勤務年数の差異 65.5%

管理職に占める女性労働者の割合 38.2%

労働者の各月ごとの平均残業時間数等の労働時間 3.4 時間

職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境をつくることにより、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成 31 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日までの 4 年

2. 課題

・法人全体で女性の平均年齢が 52.1 歳となり、一般的に親の介護の負担が大きくなることが予想される。育休後の短時間勤務制度はあるが、それを活用した職員は 0 である。また、子育て世代はパートタイムで配偶者の扶養範囲内で働く職員も多い。

3. 目標と取組内容

目標1:

職員のニーズを把握し、採用されやすい柔軟な働き方に対応できる短時間勤務制度の導入・定着対象となる職員の利用率 1 %を目標とする。

<取組内容>

- ・平成 31 年 4 月～ 幅広い世代の職員から、勤務時間に対する要望との聞き取りを行う。
- ・令和 2 年 4 月～ 活用されやすい勤務制度の検討。
- ・令和 4 年 4 月～ 勤務制度の導入、周知。

目標2:長時間残業の 2 割の削減、部署ごとに偏っている原因の解明と改善

<取組内容>

- ・平成 31 年 4 月～ 時間外勤務が多い部署の現状問題点の把握
- ・令和 2 年 4 月～ 時間外勤務の削減への対策検討
- ・令和 3 年 4 月～ 生産性の高い社員の業務手法の共有(研修会等)
- ・令和 4 年 4 月～ 勤務時間内での効率性を高めるための検証